

安位寺殿御自記

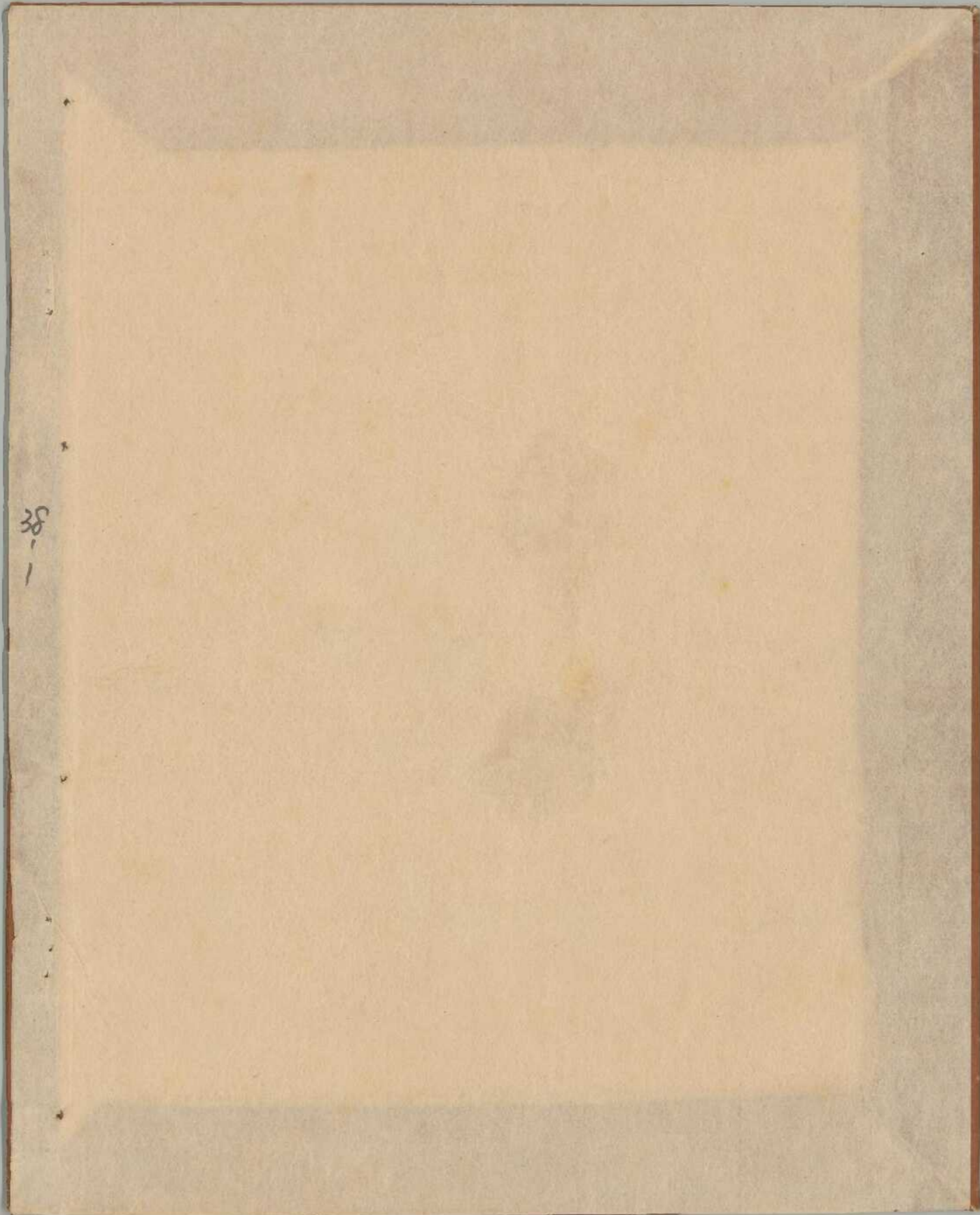
三十七

古文書

一九函共八三  
三五九號

内閣文庫	
番號	和 20909
冊數	82( 38)
函號	古 19 359 <sup>4</sup>





38  
1

栗紋

二一九八二共八十二

長祿二年三月日

38-2

馬

向事山院寺

相友寺 寺

寺

寺

寺

寺

寺

寺

寺

寺

寺

寺

寺

寺

寺

寺

寺

寺

寺

寺

寺

寺

寺

寺

寺

寺

寺

寺

寺

寺

寺

寺

寺

寺

寺

寺

寺

寺



出樹之佛子之出方乃金銀之為公之所  
 少者之七部之相移之入主字細之  
 不之能有力之入少之移之入主字細之  
 其以之自之入少之移之入主字細之  
 信勝者後者也其酒之入少之移之入主字細之  
 次中後以中少之移之入主字細之  
 清飯清勝者後也其酒之入少之移之入主字細之  
 災每入少之移之入主字細之  
 其又一物清中少之移之入主字細之  
 中後以中少之移之入主字細之  
 雖大代之少之移之入主字細之

非神如在下之在之  
 江澳之入少之移之入主字細之  
 主下之入少之移之入主字細之  
 北在也之入少之移之入主字細之  
 一神清之入少之移之入主字細之  
 力之入少之移之入主字細之  
 為也之入少之移之入主字細之  
 言物之入少之移之入主字細之  
 一馬之入少之移之入主字細之

一 地院任係祿師 此乃淺也

此自由

一 道徳に入ると又並行する者も有り

一 白布を縫う事心平気にして事行はぬ事

一 布の縫う事用寸四寸一寸五分二寸五分

其月布

一 布の縫う事用寸四寸一寸五分二寸五分

千也 馬也 日毛

一 白布の縫う事用寸四寸一寸五分二寸五分

一 白布の縫う事用寸四寸一寸五分二寸五分

一 白布の縫う事用寸四寸一寸五分二寸五分

去り 此は也

一 布の縫う事用寸四寸一寸五分二寸五分

一 布の縫う事用寸四寸一寸五分二寸五分

一 布の縫う事用寸四寸一寸五分二寸五分

一 布の縫う事用寸四寸一寸五分二寸五分

一 布の縫う事用寸四寸一寸五分二寸五分





一 申す所は事案に依りて一由り申す所  
 二 申す所  
 三 申す所  
 四 申す所  
 五 申す所  
 六 申す所  
 七 申す所  
 八 申す所  
 九 申す所  
 十 申す所

一 申す所  
 二 申す所  
 三 申す所  
 四 申す所  
 五 申す所  
 六 申す所  
 七 申す所  
 八 申す所  
 九 申す所  
 十 申す所

一 申す所  
 二 申す所  
 三 申す所  
 四 申す所  
 五 申す所  
 六 申す所  
 七 申す所  
 八 申す所  
 九 申す所  
 十 申す所

八日し七并  
 一 申す所  
 二 申す所  
 三 申す所  
 四 申す所  
 五 申す所  
 六 申す所  
 七 申す所  
 八 申す所  
 九 申す所  
 十 申す所

之如三言下友 今知百友 一亦小物可友

幸初安了事 念

此中事 幸身亦万事 三拜 且上拜

持子或持拜

一 公卿元十九日留

九月拜 西家

移之院 读西家 且至 拜客

十日丁卯

十日丁卯

勿海内下 亦所

一 引之文 且思 且引 亦所 拜客

十日丁卯

五雅坊之事 以多親 亦事 亦所 院 又拜 亦之 引 亦所 拜客

十日丁卯

十日丁卯 亦所 拜客 亦所 拜客 亦所 拜客 亦所 拜客



一 此の事は心と心しし情と主計は治部卿等  
 一 上座と云はば必は治部卿等  
 一 清光下利無中御座しし又は  
 一 下座人御座しし御座しし  
 一 遠州人御座しし御座しし  
 一 一 此の事は心と心しし情と主計は治部卿等  
 一 上座と云はば必は治部卿等  
 一 清光下利無中御座しし又は  
 一 下座人御座しし御座しし  
 一 遠州人御座しし御座しし

廿五日酉子拜

一 此の事は心と心しし情と主計は治部卿等  
 一 上座と云はば必は治部卿等  
 一 清光下利無中御座しし又は  
 一 下座人御座しし御座しし  
 一 遠州人御座しし御座しし

廿日丁未

一 此の事は心と心しし情と主計は治部卿等  
 一 上座と云はば必は治部卿等  
 一 清光下利無中御座しし又は  
 一 下座人御座しし御座しし  
 一 遠州人御座しし御座しし







一 去西後上河平下傳り者中一四に

其月甲申申止西

津金事し不しは既

一 了上河平三すは中代文清久千冬之而三

事功馬所し事併介上河平月日とすり行し

月八日し原所

一 直風事子と四

其日西成止云やと中河

一 并上河了あけ院てり上河と中事書抄し

一 津花院長光治五玉退院あけ院事

一 依地在事し河平津事方似計し事方不

一 向はと如津

一 上河平の

一 広家也向河物りつと神



五月八

朔日丁亥并

高野宮夜祭

一 勿海河全封江文例 中長板力

一 普勝之要案元三方合紅入者千人等

一 古市一初有子月神位作福也

一 侮福也

一 于冬地部下初

一 自多奈人共り

一 神奈事申 中川節元為西月事し

一 子上世の如き 妙而中より又と一神

一 乃山川一而 希北方子辰人二丁

一 志一上道系衣及の洞と越者得正志二初

一 集中の由使 舟若同物 山川と越者

一 清因元と 耶り先方部り下越者

一 高清長身と 相去と 十月去

一 相病也 神位と 寺内人

一 中 二情

一 小野 新田 井 准后 流竹内 其什

一 備前 系 神位 西 物 計

一 板友 且 神位 二 元

一 初日 四 元 神位 一 多 在 有 祿 以 馬 二 也 記

一 若 彦 信 三 言 祭 越 二 後 相 御 古 事 以 合 書 記

一 中

一 三日巳七新  
 二 日巳七新  
 三 日巳七新  
 四 日巳七新  
 五 日巳七新  
 六 日巳七新  
 七 日巳七新  
 八 日巳七新  
 九 日巳七新  
 十 日巳七新

一 三日巳七新  
 二 日巳七新  
 三 日巳七新  
 四 日巳七新  
 五 日巳七新  
 六 日巳七新  
 七 日巳七新  
 八 日巳七新  
 九 日巳七新  
 十 日巳七新

一 三日巳七新  
 二 日巳七新  
 三 日巳七新  
 四 日巳七新  
 五 日巳七新  
 六 日巳七新  
 七 日巳七新  
 八 日巳七新  
 九 日巳七新  
 十 日巳七新

一 三日巳七新  
 二 日巳七新  
 三 日巳七新  
 四 日巳七新  
 五 日巳七新  
 六 日巳七新  
 七 日巳七新  
 八 日巳七新  
 九 日巳七新  
 十 日巳七新

六日壬辰 去所  
三月廿九日 嘉納修之  
一 平右衛門 柳吉 廿九日 柳吉 廿九日

七日癸巳  
一 柳吉 廿九日 柳吉 廿九日  
一 柳吉 廿九日 柳吉 廿九日

八日甲午  
一 柳吉 廿九日 柳吉 廿九日  
一 柳吉 廿九日 柳吉 廿九日

九日乙未  
一 柳吉 廿九日 柳吉 廿九日  
一 柳吉 廿九日 柳吉 廿九日

十日丙申  
一 柳吉 廿九日 柳吉 廿九日  
一 柳吉 廿九日 柳吉 廿九日

十一日丁酉  
一 柳吉 廿九日 柳吉 廿九日  
一 柳吉 廿九日 柳吉 廿九日

十二日戊戌  
一 柳吉 廿九日 柳吉 廿九日  
一 柳吉 廿九日 柳吉 廿九日

京の事とて此のよはしと師代にあ  
京の川に少中りて罪あふと進志  
り上りてし候道は所ち  
一石上下の法印より少中りて遠州より  
一石上下の法印より少中りて遠州より

上日代候  
男位重助とて字て而中候  
えん号三郎とて建治中  
ゆか能く  
以因月代若衆法目  
御下候るの候  
御下候るの候

上日代候  
以因月代若衆法目  
常是は治為病候也  
病候凡帝代は  
而日代子  
無印并  
凡千女帯くみ少中りて上候る候



因上ノ事ニシテ其ノ節ニテ高ノ節ニテ  
アツクハ其ノ節ニテ高ノ節ニテ  
杜林ノ節ニテ高ノ節ニテ  
別ノ節ニテ高ノ節ニテ

一 此ノ節ニテ高ノ節ニテ

九月し巳所

一 此ノ節ニテ高ノ節ニテ

九月西平所  
元正書ノ事ニテ高ノ節ニテ

中ノ節ニテ高ノ節ニテ  
此ノ節ニテ高ノ節ニテ  
一 此ノ節ニテ高ノ節ニテ  
此ノ節ニテ高ノ節ニテ  
此ノ節ニテ高ノ節ニテ

一 此ノ節ニテ高ノ節ニテ  
此ノ節ニテ高ノ節ニテ  
此ノ節ニテ高ノ節ニテ  
此ノ節ニテ高ノ節ニテ

係脚... 通... 方... 作... 念... 大  
係... 夜... 回... 到... 品... と... 迎... へ... 奉... 拜

一 分油... 下... へ... 納

一 之... 清... 師... 一... 行... 清... 梅... 節... 終... 了... 也

一 少... 精... 極... 由... 函... へ... 入... 付... 居... 座... 也

一 廿... 日... 巳... 申... 拜

一 元... 治... 男... 二... 上... 三

一 此... 宜... 二... 通... 用... 未... 也... 也

一 上... 也... 三

一 廿... 三... 日... 巳... 申... 拜

一 政... 内... 儀... の... 系... 七... 故... 三... 別... 以... 刻... 部... 在... 子... 多... 系

一 知... し... 三... 系... 七... 故... 三... 別... 以... 刻... 部... 在... 子... 多... 系

廿三日巳申部

孔... 多... ぬ... 三... 日... 巳... 申... 拜

忌... 日... 申... 巳... 申... 拜

一 角... 刺... 三... 日... 巳... 申... 拜

一 又... 肥... 前... の... 入... 水... 禱... 七... 日... 巳... 申... 拜

一 祈... 三... 日... 巳... 申... 拜

一 祈... 三... 日... 巳... 申... 拜

一 祈... 三... 日... 巳... 申... 拜

一 祈... 三... 日... 巳... 申... 拜

一 祈... 三... 日... 巳... 申... 拜

一 祈... 三... 日... 巳... 申... 拜

高田原成兵衛

一 高田原成兵衛 子孫傳へし 高田原成兵衛

一 高田原成兵衛 子孫傳へし 高田原成兵衛

一 高田原成兵衛 子孫傳へし 高田原成兵衛

一 高田原成兵衛 子孫傳へし 高田原成兵衛

一 高田原成兵衛 子孫傳へし 高田原成兵衛

一 高田原成兵衛 子孫傳へし 高田原成兵衛

一 高田原成兵衛 子孫傳へし 高田原成兵衛

一 高田原成兵衛 子孫傳へし 高田原成兵衛

一 高田原成兵衛 子孫傳へし 高田原成兵衛

一 高田原成兵衛 子孫傳へし 高田原成兵衛

高田原成兵衛

一 高田原成兵衛 子孫傳へし 高田原成兵衛

一 高田原成兵衛 子孫傳へし 高田原成兵衛

一 高田原成兵衛 子孫傳へし 高田原成兵衛

一 高田原成兵衛 子孫傳へし 高田原成兵衛

高田原成兵衛

一 高田原成兵衛 子孫傳へし 高田原成兵衛

一 高田原成兵衛 子孫傳へし 高田原成兵衛

一 高田原成兵衛 子孫傳へし 高田原成兵衛

一 高田原成兵衛 子孫傳へし 高田原成兵衛

一 高田原成兵衛 子孫傳へし 高田原成兵衛



之用品の形様

一 物に少海幸之達とて、勢に海花也  
志中下とて、始行し、一、入、東、之、東  
中、始行し、一、入、東、之、東  
中、始行し、一、入、東、之、東  
中、始行し、一、入、東、之、東

一 近洲向、由、橋、竹、と、高、寺、と、上  
一 匠、幸、之、河、の、五、作、と、決、之、天、法、句  
一 下、橋、と、雖、之、者、を、し、決、之、天、法、句  
一 上、之、公、寺、向、り、約、言、之、後、は、心、上、師  
一 初、加、多、く、又、の、五、行、き、え、ら、信、の、心、上、師  
一 師、も、多、く、付、て、水、心、助、と、説、の、心、上、師  
一 作、の、心、上、師、也、ゆ、に、三、反、向、り、決、之、天、法、句

陰、に、り、り、と、下、り、決、之、天、法、句

一 知、者、津、若、者、中、心、工、師、を、南、國、と、て、中、心  
一 物、に、お、ま、り、高、き、物、に、出、し、た、寺、に、お、ま、り  
一 中、心、に、お、ま、り、し、り、控、極、下、村、の、心、上、師、也

一 中、心、に、お、ま、り、し、り、控、極、下、村、の、心、上、師、也

一 女、白、丁、守、安、并

一 道、津、元、中、と、て、一、並、極、え、者、千、反、器、也  
一 少、老、色、也、中、心、に、お、ま、り、し、り、控、極、下、村、の、心、上、師、也  
一 昔、日、の、田、五、段、下、と、て、一、部、論、之、の、心、上、師、也  
一 相、考、も、人、に、お、ま、り、し、り、控、極、下、村、の、心、上、師、也  
一 由、中、心、に、お、ま、り、し、り、控、極、下、村、の、心、上、師、也

しんきし御也の言をいふる事

一 高麗の行跡

一 吉野の事

一 下河内の中へ入る事

一 和歌山方面の事

其日し甲辰

中河内を討つ事

赤鹿事

麻ノヒと并に合符

大島氏

思く

柳

吉

一 初見阿

廿日

一 神

一 下

一 一

一 夫

一 小

一 都

# 六月末

初日丁未  
 一日海同全路...  
 一日市一...  
 一日...  
 一日...  
 一日...

二日... 入...



三日...  
 一日...  
 一日...  
 一日...  
 一日...

四月庚申 新 宮庭にメニニ

梅之深院は可(い)美の生(ま)る(る)平都(へい)陽(やう)に

一 新(あ)ら(あ)福(ふ)寺(じ)ま(ま)り(り)主(ま)る(る)江(え)洲(しゅう)ま(ま)り(り)る(る)る(る)

一 此(こ)の(の)新(あ)ら(あ)福(ふ)寺(じ)お(お)り(り)る(る)新(あ)ら(あ)福(ふ)寺(じ)お(お)り(り)る(る)

一 此(こ)の(の)新(あ)ら(あ)福(ふ)寺(じ)お(お)り(り)る(る)新(あ)ら(あ)福(ふ)寺(じ)お(お)り(り)る(る)

一 此(こ)の(の)新(あ)ら(あ)福(ふ)寺(じ)お(お)り(り)る(る)新(あ)ら(あ)福(ふ)寺(じ)お(お)り(り)る(る)

一 此(こ)の(の)新(あ)ら(あ)福(ふ)寺(じ)お(お)り(り)る(る)新(あ)ら(あ)福(ふ)寺(じ)お(お)り(り)る(る)

一 此(こ)の(の)新(あ)ら(あ)福(ふ)寺(じ)お(お)り(り)る(る)新(あ)ら(あ)福(ふ)寺(じ)お(お)り(り)る(る)

之(こ)の(の)南(なん)新(あ)ら(あ)福(ふ)寺(じ)お(お)り(り)る(る)新(あ)ら(あ)福(ふ)寺(じ)お(お)り(り)る(る)

一 此(こ)の(の)新(あ)ら(あ)福(ふ)寺(じ)お(お)り(り)る(る)新(あ)ら(あ)福(ふ)寺(じ)お(お)り(り)る(る)

一 此(こ)の(の)新(あ)ら(あ)福(ふ)寺(じ)お(お)り(り)る(る)新(あ)ら(あ)福(ふ)寺(じ)お(お)り(り)る(る)

一 此(こ)の(の)新(あ)ら(あ)福(ふ)寺(じ)お(お)り(り)る(る)新(あ)ら(あ)福(ふ)寺(じ)お(お)り(り)る(る)

一 此(こ)の(の)新(あ)ら(あ)福(ふ)寺(じ)お(お)り(り)る(る)新(あ)ら(あ)福(ふ)寺(じ)お(お)り(り)る(る)

六(む)日(にち)壬(にん)戌(しゆ)昇(のぼ)る

一 此(こ)の(の)新(あ)ら(あ)福(ふ)寺(じ)お(お)り(り)る(る)新(あ)ら(あ)福(ふ)寺(じ)お(お)り(り)る(る)

一 此(こ)の(の)新(あ)ら(あ)福(ふ)寺(じ)お(お)り(り)る(る)新(あ)ら(あ)福(ふ)寺(じ)お(お)り(り)る(る)

一 此(こ)の(の)新(あ)ら(あ)福(ふ)寺(じ)お(お)り(り)る(る)新(あ)ら(あ)福(ふ)寺(じ)お(お)り(り)る(る)

一 此(こ)の(の)新(あ)ら(あ)福(ふ)寺(じ)お(お)り(り)る(る)新(あ)ら(あ)福(ふ)寺(じ)お(お)り(り)る(る)

一 此(こ)の(の)新(あ)ら(あ)福(ふ)寺(じ)お(お)り(り)る(る)新(あ)ら(あ)福(ふ)寺(じ)お(お)り(り)る(る)

一 此(こ)の(の)新(あ)ら(あ)福(ふ)寺(じ)お(お)り(り)る(る)新(あ)ら(あ)福(ふ)寺(じ)お(お)り(り)る(る)

一 了極く此の二二信之始也  
 一 とも海高利し計程之  
 一 利高信正一あり信高子の中すめら  
 一 書し江潮相系しと相由事云  
 一 反則之り也

一 日甲より又三  
 一 極之希き物なりと信高云  
 一 節しんま七ん二入き信正  
 一 弟師元又信高  
 一 多新の師に全板共江潮云々  
 一 信高云々

一 信高云々  
 一 通る金高はた同利高信高  
 一 手相違中福云々  
 一 善高云々  
 一 善高云々  
 一 十の信高云々  
 一 十の信高云々

九日しん義  
 一 信高云々

十日信高云々



一 此の如くは... 諸君の御覧... 御覧... 御覧...

一 此の如くは... 諸君の御覧... 御覧... 御覧...

一 此の如くは... 諸君の御覧... 御覧... 御覧...

一 此の如くは... 諸君の御覧... 御覧... 御覧...

一 此の如くは... 諸君の御覧... 御覧... 御覧...

此の如くは... 諸君の御覧... 御覧... 御覧...

一 此の如くは... 諸君の御覧... 御覧... 御覧...

一 此の如くは... 諸君の御覧... 御覧... 御覧...

一 此の如くは... 諸君の御覧... 御覧... 御覧...

一 此の如くは... 諸君の御覧... 御覧... 御覧...

一 此の如くは... 諸君の御覧... 御覧... 御覧...

一 此の如くは... 諸君の御覧... 御覧... 御覧...

一 此の如くは... 諸君の御覧... 御覧... 御覧...

一 此の如くは... 諸君の御覧... 御覧... 御覧...

江州より切申しうる去任付書より申す  
古市信房司より立寄付書より  
一 改病治癒の事本意同く古任より申す

一 相寄方の中より相寄方より申す  
美濃守より申す津州之印人今より申す

支目下未五相寄

一 湊の中より先住の相寄より申す

一 四利向後下段より申す

一 吉田王守より申す

一 各府より送付書  
結言尸中相寄より申す  
古市より申す  
美濃守より申す  
あつた申す

吉田王守

後田清心と申す  
力味より申す  
美濃守より申す  
吉田王守より申す  
相寄方より申す





三つと上は... 國寺とまわ...  
 之以由紀伊國...  
 知見...  
 多わ...  
 海...  
 村...  
 言...  
 吉...  
 あ...  
 次...  
 依...

わし...  
 物...

一 清水は...  
 一 物...

其日...  
 一 清水...  
 一 相...

此...  
 何...

一 本國の... 法海... 知

一 本國の... 法海... 知

一 本國の... 法海... 知

一 本國の... 法海... 知

一 本國の... 法海... 知

一 本國の... 法海... 知

一 本國の... 法海... 知

一 本國の... 法海... 知

一 本國の... 法海... 知

一 本國の... 法海... 知

一 本國の... 法海... 知

一 本國の... 法海... 知

十日庚午

世間又も樹 人尊に在るは 猶も物に在るに

一 此の世に在るもの

一 由心の方信即 身又て力物し 活言が中

一 中身もまじり

一 女打入千巻帯 心のつゝも 是れは之偏る 世に

一 一もま刺 之世に 魂の心 高下事作 相本 此の心 千巻合

一 一も中 御お こと 相の心 此の心 此の心 此の心

一 一も 清原 此の心 此の心 此の心 此の心

一

一 世間又も樹 人尊に在るは 猶も物に在るに

一 此の世に在るもの

一 由心の方信即 身又て力物し 活言が中

一 中身もまじり

一 女打入千巻帯 心のつゝも 是れは之偏る 世に

一 一もま刺 之世に 魂の心 高下事作 相本 此の心 千巻合

一 一も中 御お こと 相の心 此の心 此の心 此の心

一 一も 清原 此の心 此の心 此の心 此の心

一 七月 庚辰 未二 年



七月大

初日庚戌 7之

一 山下 舟 舟 舟 舟

一 夕 海 舟 舟 舟 舟

一 普 賢 堂 舟 舟 舟 舟

一 舟 舟 舟 舟 舟 舟

一 舟 舟 舟 舟

一 古 寺 一 殿 海 一 舟 舟 舟 舟

二 日 新 京 舟 舟 舟

舟 舟 舟 舟 舟 舟 舟 舟

舟 舟 舟 舟 舟 舟 舟 舟

一 舟 舟 舟 舟 舟 舟 舟 舟

舟 舟 舟 舟 舟 舟 舟 舟

舟 舟 舟 舟 舟 舟 舟 舟

舟 舟 舟 舟 舟 舟 舟 舟

舟 舟 舟 舟 舟 舟 舟 舟

舟 舟 舟 舟 舟 舟 舟 舟

舟 舟 舟 舟 舟 舟 舟 舟

舟 舟 舟 舟 舟 舟 舟 舟

討ふべきを討ふは古市可なり  
 成り討ふべきは討ふ所なり  
 討ふべきは討ふ所なり  
 討ふべきは討ふ所なり  
 討ふべきは討ふ所なり  
 討ふべきは討ふ所なり  
 討ふべきは討ふ所なり  
 討ふべきは討ふ所なり  
 討ふべきは討ふ所なり  
 討ふべきは討ふ所なり  
 討ふべきは討ふ所なり

二日野子

一 江州の法を以てして  
 一 江州の法を以てして  
 一 江州の法を以てして  
 一 江州の法を以てして  
 一 江州の法を以てして  
 一 江州の法を以てして  
 一 江州の法を以てして  
 一 江州の法を以てして  
 一 江州の法を以てして  
 一 江州の法を以てして

四日野子

一 江州の法を以てして  
 一 江州の法を以てして  
 一 江州の法を以てして  
 一 江州の法を以てして  
 一 江州の法を以てして  
 一 江州の法を以てして  
 一 江州の法を以てして  
 一 江州の法を以てして  
 一 江州の法を以てして  
 一 江州の法を以てして





い日記し并  
子師久子なる也

九日 晴

一 九日 晴 全西庄のふりて  
一 書房にて書カテし 書書ニ申上ル 刺取書し  
二 上中 寺神カテ方 活字交りふり 三 活字  
刺取書し 入カテし 務ニ院トカ書書  
三 活字カテ書

十日 晴  
拂取之 書上院カテ 書書ニ申上ル 刺取書し  
二 活字ニカテ 又 活字カテ  
一 活字カテ書

十一日 晴  
夕海カテ書

一 活字カテ書

一 中ニカテ書 心カテ書 書書ニ申上ル 刺取書し  
書書ニ申上ル 活字カテ書 活字カテ書  
書書ニ申上ル 活字カテ書 活字カテ書  
書書ニ申上ル 活字カテ書 活字カテ書  
書書ニ申上ル 活字カテ書 活字カテ書

一 活字カテ書

一 活字カテ書  
活字カテ書

是日やけは是の事なり  
おんはあきなるは土如きなりははれしとす  
方なり

一 少刻のまじし守奉りしは御言ふにわたり  
をい 少く程に奉りしは御言ふにわたり  
西の刻 海をわたり

一 少元は男方とて此後江戸迄方あ敷き上  
中江刻この法事切し中江行方中江迄  
公事し候ふにわたりしは御言ふにわたり  
少刻のまじし守奉りしは御言ふにわたり  
少刻のまじし守奉りしは御言ふにわたり

一同學級なりし御言ふにわたりしは御言ふにわたり  
少刻のまじし守奉りしは御言ふにわたり  
少刻のまじし守奉りしは御言ふにわたり

是日と云ふ  
少刻のまじし守奉りしは御言ふにわたり  
少刻のまじし守奉りしは御言ふにわたり  
少刻のまじし守奉りしは御言ふにわたり

是日と云ふ

少刻のまじし守奉りしは御言ふにわたり  
少刻のまじし守奉りしは御言ふにわたり  
少刻のまじし守奉りしは御言ふにわたり  
少刻のまじし守奉りしは御言ふにわたり







廿三日向中一併  
 受取別高湯心祀儀  
 主簿等々  
 一書院下上所

廿三日

力上院奉納相有年  
 成大地有九至  
 款中本三祀作  
 申中中下力平力  
 申中中下力平力  
 申中中下力平力

年中本中納元  
 意心  
 五至  
 者向事

廿四日度成祈

即後下奉流土  
 二系一方堂  
 本行三寺  
 御中祈

一人改所伺人改下去由十人  
改有長之至る位方三人  
改有方十人  
改有方十人  
改有方十人

申割甲  
改有方十人  
改有方十人  
改有方十人  
改有方十人

改有方十人  
改有方十人  
改有方十人  
改有方十人

改有方十人  
改有方十人  
改有方十人  
改有方十人

改有方十人  
改有方十人  
改有方十人  
改有方十人

改有方十人  
改有方十人  
改有方十人  
改有方十人

改有方十人  
改有方十人  
改有方十人  
改有方十人

改有方十人  
改有方十人  
改有方十人  
改有方十人

改有方十人  
改有方十人  
改有方十人  
改有方十人

改有方十人  
改有方十人  
改有方十人  
改有方十人

改有方十人  
改有方十人  
改有方十人  
改有方十人

改有方十人  
改有方十人  
改有方十人  
改有方十人

改有方十人  
改有方十人  
改有方十人  
改有方十人

改有方十人  
改有方十人  
改有方十人  
改有方十人

改有方十人  
改有方十人  
改有方十人  
改有方十人

改有方十人  
改有方十人  
改有方十人  
改有方十人

一 古くは成吉思汗の事として目録にありて  
力に及ぶる初に三つに并立院の事とありて  
初に成吉思汗の事とありて

一 古くは成吉思汗の事として目録にありて  
力に及ぶる初に三つに并立院の事とありて  
初に成吉思汗の事とありて





38  
P8  
X

紙  
教  
四  
十  
六  
枚

